

2024年5月27日  
長谷川香料株式会社

## SBT（Science Based Targets）認定取得に向けたコミットメントレター提出について

長谷川香料株式会社（代表取締役社長 海野 隆雄、本社東京都中央区）は、国連パリ協定<sup>※1</sup>への整合性を検証するSBT（Science Based Targets）<sup>※2</sup>認定の取得を目指すため、2024年5月17日にSBTi事務局<sup>※3</sup>へコミットメントレターを提出したことをお知らせします。

※1 国連パリ協定：国連気候変動枠組条約のもとで2015年に採択されたパリ協定は、世界各国が参加する気候変動に関する最新の国際取り決めです。パリ協定では、京都議定書で実現しなかった世界共通の目標「世界の平均気温上昇を工業化以前と比べて2℃より十分低く保ち、1.5℃に抑える努力をする」が定められています。

※2 SBT（Science Based Targets）：パリ協定が求める水準と整合した企業が設定する最新の気候変動科学に基づいた温室効果ガス排出量削減目標です。

※3 SBTi（Science Based Targets initiative）：CDP（旧カーボン・ディスクロージャー・プロジェクト）、国連グローバルコンパクト、世界資源研究所（WRI）と世界自然保護基金（WWF）の協働イニシアチブ。SBTiは独立した立場で企業の温室効果ガス削減目標の評価を行っています。